

10月9日、秋らしい澄んだ青空の下、定例会を行いました。11月9日に行われる「野の花めぐり in 飛鳥」の下見を兼ねた定例会でした。10 月だというのにまだヒガンバナが満開でした。ヒガンバナ の開花が 10 日くらい遅れたようです。去年もやっぱり開花が遅かったのですが、今年は秋分の日ご ろから咲き始めたようです。やっぱり温暖化のせいなのでしょうか。温暖化は困りますが、花が遅れた おかげで彼岸花の咲く里山を歩くことができました。

コースは歴史公園館前に集合して、高松塚地区の芝生広場を経て中尾山古墳を見て、明日香村上平 田を抜け、明日香村健康センターで昼食をとり、午後は平田川に沿って歩き、遠くに鬼の雪隠を見な がら歴史公園館に戻ってくるというコースです。健康センターの池には何年か前には鹿児島県以南に しか居ないと言われていたベニトンボが飛んでいました。



歴史公園館前に集合







中尾山古墳



中尾山古墳から上平田へ





健康センターで昼食



健康センターの池





歴史公園館前帰着

観察した植物



ノゲイトウ ヒユ科セロシア属

クコ ナス科クコ属

イヌガラシ アブラナ科イヌガラシ属



ヒヨドリバナとススキが青空に映えていました。秋の里山をサークル員と一緒に草花を観察しながらめぐるひと時、至福のひと時でした。野の花めぐりの日もこんな天気でありますように。